

INFORMATION

新任者  
略歴紹介

10月1日付け

津軽森林  
管理署長

からさわ さとし  
唐澤 智  
(長野県)



昭和61.4 長野局作業課  
平成21.4 林野庁木材産業課課長補佐  
平成24.4 林野庁経営課課長補佐  
平成27.1 林野庁業務課企画官

庄内森林  
管理署長

きむら かずひさ  
木村 和久  
(秋田県)



昭和57.4 秋田局作業課  
平成21.9 林野庁企画課課長補佐  
平成26.4 北海道局宗谷署長  
平成27.8 津軽署長

レクリエーションの森に  
おける共通ロゴマークの設定  
保全課



Recreation  
Forests of JAPAN

レクリエーションの森を国内外に広く周知し、そのイメージアップとブランド化を図る手段として、共通のオリジナルロゴ

国有林のレクリエーションの森は平成29年4月現在、全国で約1,000箇所があり、東北森林管理局管内には187箇所が設定されています。今般、平成29年4月に「森林景観を活かした観光資源の創出事業」に基づき、観光資源としての活用の推進が期待されるレクリエーションの森として、全国93箇所、東北森林管理局管内では11箇所が選定されました。今回選定されたレクリエーションの森を中心として、観光資源としての活用の推進に当たり、レクリエーションの森を国内外に広く周知し、そのイメージアップとブランド化を図る手段として、共通のオリジナルロゴ

「わたしの美しい森」  
フォトコンテスト

開催のお知らせ

レクリエーションの森をはじめとする森林や山村地域の魅力的な風景・場面を対象とした「わたしの美しい森」フォトコンテストがH29.12.11～H30.2.13の募集期間において開催されます。

日本国内、平成26年1月1日以降の写真が対象です。詳細は次号でお知らせします。



マークが設定されましたのでお知らせします。シンボルマークは、大きく手を広げた人が中央に立ち、その周りを葉が覆い、1本の木を形成しています。また、葉の形を利用して、レクリエーションの森の頭文字である「R」を表現しています。この共通ロゴマークは、今後、林野庁及び関係市町村等のホームページやWEBサイトなどでレクリエーションの森の紹介と一緒に情報発信して参ります。